

北灘小学校児童による 風力発電施設 現地見学会

5月8日



日本クリーンエネルギー開発株式会社により、津島町上畑地・下畑地地区にまたがって建設が進められている風力発電施設を北灘小学校の児童たちが見学しました。

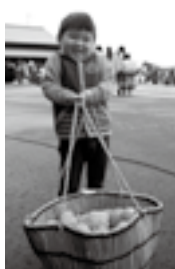
現在、9基の風力発電施設（風車）が建設中で、9基でおよそ14,000世帯分の年間消費電力に相当する定格出力を備えています。6月に発電施設の完成を予定しており、9月からの営業運転開始を目指しています。

児童たちは風力発電施設の大きさに驚きの声を上げながら、風車の羽部分（ブレード）を実際に触って説明を受けたり、風車の胴体部分の中に入ったりと、建設中ならではの貴重な体験をしました。



愛の葉ガールズ登場！ 第13回ふる里だんだん祭り

4月20日



4月20日(日)、遊子水荷浦の段畑下特設会場にて、今年で13回目となるふる里だんだん祭りが開催されました。開始直前まで降り続いた雨の影響が、約1,300人と例年よりも少なめの来場者数でしたが、普段は静かに実りをたたえる段畑が、市内外からの多くの来場者で賑わいをみせていました。

今回のだんだん祭りでは、例年行われているバレイショの重量当てクイズ、出店やバレイショの即売会、空手演武やカラオケなどのステージイベントに加え、愛媛のご当地アイドル愛の葉ガールズのライブイベントも行われました。目の前で迫力ある歌とダンスに、来場者からは大きな拍手が起こっていました。



九島大橋の橋脚据え付け工事が始まりました

5月15日

5月15日(木)、平成28年3月の完成を目指す、坂下津戎山と九島蛤を結ぶ九島大橋の坂下津側橋脚部分の据え付け工事が行われ、九島では小学生と地元住民を対象とした工事説明会が行われました。

橋脚の据え付け工事が一望できる九島蛤の工事説明会会場には、九島小学校児童と100人を超える多くの住民が参加をし、南予地方局建設部の職員により工事の概要、工事作業の説明、今後の作業予定などが説明されました。

説明会会場とその周辺だけでなく、作業の様子を見ることができる沿岸部では、老若男女を問わず、多くの住民が橋脚の据え付け作業を見守っており、九島住民の念願である九島大橋への期待の高さを感じることができました。



木屋旅館本館が国の登録有形文化財に登録されました

4月25日

文化審議会が平成25年11月15日付で文部科学大臣に答申していた、木屋旅館本館の登録有形文化財への登録について、4月25日に文部科学大臣が「保存及び活用についての措置が特に必要とされる文化財建造物」として、木屋旅館本館を登録有形文化財（建造物）として登録することを決定しました。県内では110件目、市内では4件目の登録となります。

木屋旅館は、明治44年（平成23年に改築）に商人宿として建てられた木造2階建、切妻造平入、棧瓦葺の建物で、外観から見える連子格子窓、土間玄関入口の軒先にある門灯、



客室ごとに意匠を違えた座敷飾りを備え、明治・大正の風情を伝える貴重な建物です。